

あおば 7月

平成 30 年
7 月号
介護老人保健施設
デンマークイン若葉台
発行責任者
広報委員会



『 看取りケア 』

介護支援専門員 浦山 敦子

私は当施設5階のケアマネを担当しています浦山と申します。

私の所属するフロアは胃瘻・喀痰吸引など医療ニーズの高い方や施設での看取りを希望されている方を対象としたフロアである為、他のフロアよりナースが多く配置されています。重いイメージではありますが、他フロアと変わらずその方に必要なリハビリを行いながら、活気ある施設生活が送れる様支援しています。

昨年4月より当施設でも看取りケアが始まりました。在宅復帰を支援している施設で、看取り？とまだ知らない方も多いと思います。実は私もその一人でした。

以前、他施設のデイケアに勤めていた頃、たまたま友人のお父様が通所に来られていました。ある日、自宅で転倒され骨折し、入院後は在宅生活が困難になり入所されていました。入所後は通所の頃とはまるで別人のような印象だったことを覚えています。その後私は退職しましたが、その方がとても気になっていました。何年か経ったある日、普段通らない道を車で走っていると、教会の入り口の「名木」にその方の名前が……。慌てて友人に連絡し数日後訪ねました。

祭壇には沢山のお花共に穏やかなお父様の笑顔のお写真が飾られていました。病院で最期を迎えられたと思っていましたが施設でと伺い、その時初めて看取りケアを行っている事を知りました。

「“もう8年も前からお互いに延命はしないと話し合っていたのよ” “息をひきとる前に牧師さんが来て下さり、本人の好きな讃美歌を皆で唄って、穏やかな最期でした”。“耳は最期まで” “聞き慣れたスタッフの声で本人も私も安心できました。”」と奥様が話されていました。帰り道二人で死生観を話し合い、素敵なお夫婦だと想いながら、あの時、教会の前を通ったのは偶然ではなく、より良いケアを行って行く様に私に伝えて下さったのだと思いました。

これからも、ご家族様に寄り添った、安心と安らぎの看取りケアが行える様に頑張っていきたいと思います。





玉屋！鍵屋！江戸時代から今に伝わる
夏の夜空の風物詩『花火』
木しさや老健施設のぬり絵かな



7月の行事

7日(土) 七夕

14日(土) 夏祭り

18日(水) 誕生会



コンサート

コール・フォーリアの皆様がコーラスを開いてくださいました。力強く奇麗な歌声に感涙する方や

一緒に歌い手拍子するかたが見られ、とても楽しかったです。



職員紹介

訪問看護 氏名 丸山 希

出身地 福岡県

趣味… 歌うこと

入職にあたって一言お願いします…

一日も早く仕事を覚えたいです。



リハ科 氏名 佐藤 紘子

出身地 宮城県

趣味… 体を動かすこと

入職にあたって一言お願いします…

皆さんと一緒に音楽を盛り上げていきたい

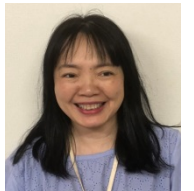


在宅支援センター 氏名 高村 恵子

出身地 神奈川県

趣味… 寺社めぐり・ご朱印集め

ひとこと…毎日を「楽しく」をモットーとしています。



リハ科 氏名 谷本 人士

出身地 徳島県

趣味… ジョギング・アコースティックギター

入職にあたって一言お願いします…

何でもいいので、少しでも周りの役に立てるように頑張ります



在宅支援センター 氏名 宮崎 邦和

出身地 東京都

趣味… 天体観測 写真撮影

ひとこと… 宜しくお願いします。

